

必ずお読み下さい

マイコン型自動ドアの初期動作について

ミリオン自動ドアは、マイコン制御により機械の動作制御を行います。
電源スイッチ及び手元スイッチをOFFからONにした直後、扉の開ききる位置や閉まりきる位置を機械自身が判別するため、下記のような非常にゆっくりとした開閉動作を必ず一回行います。
これを「**学習動作**」といいます。自動ドアの故障ではありません。

学習動作

電源スイッチ及び手元スイッチをOFFからONにしたとき	扉が完全に閉まっているか 半開きの状態ならば	低速で全開してその位置から 低速で全閉します。
	扉が全開状態ならば	さらに全開後、低速で全閉します。



上記の「**学習動作**」が正常に終了すると、その後は**通常作動状態**にはなります。

「学習動作」及び「通常作動」中に次のような事が起こった場合は下記をよくごらんの上、正しくお使い下さい

結果・現象	原因	処置方法
学習動作時に指定の位置まで開かない・閉まらない		
学習動作が完全に終了する前にセンサーが感知したり何回も学習動作を繰り返す。	学習動作時に、本人や他の人がセンサーの感知範囲に入ったなど。 (タッチスイッチを押したなども同様) 床マットや下部ガイドレールにゴミや異物が挟まっていたり、扉の動作が妨げられた時。	学習動作中は、センサーの感知範囲に入らないようにして下さい。 ガイドレール内を清掃してください。
学習動作時中に扉が停止したり、扉を停止させたりした時		
センサーが正常に感知していても扉は全く動かない。	鍵をかけたまま電源をONにした時。 開き側に障害物もしくは最後まで開ききっていない 学習動作中に手で開けたか閉めていないか? マイコンエラー(ストローク不足など)	電源スイッチを一度 OFF にして下さい OFF の状態ですら2~3度手動で開閉し ドアの開閉に抵抗はありませんか?
通常作動中に扉に当たった場合	扉は反転開放し低速で閉まって止まる。 開放状態で止まる。 ドアが脱輪(手動でも開閉が困難) ※急に動きが低速になるのは自動復旧をしています	無ければ再度電源を ON にして下さい 学習動作が正常に終了すれば 通常作動に復旧します。

※自動ドアの動きが変わったら、一度電源スイッチをOFFにして再度ONに入れ直してみてください。

※電源をOFFにした時に扉を手動で操作する場合は扉と枠に手を挟まれないように十分注意して下さい。

※故障かな?と思った場合上記を参照していただくか**トラブルシューティング**をお読み下さい。

JADA (全国自動ドア協会) 安心のブランド

Smillion 昭和建産大阪販売(有)

メンテナンス受付 072-333-9562

HP/<http://syowa-kensan.com/>